



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月24日

上場会社名 東洋機械金属株式会社

上場取引所 東

コード番号 6210

URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 三太郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画室長

(氏名) 二見 泰博

TEL (078) 942-2345

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,919	7.8	738	21.0	974	59.7	795	80.5
25年3月期第2四半期	10,131	7.6	610	81.4	610	97.0	440	82.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,000百万円(116.0%) 25年3月期第2四半期 462百万円(92.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第2四半期	38	60	—	—
25年3月期第2四半期	21	38	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
26年3月期第2四半期	19,289		10,702		54.8	
25年3月期	17,485		9,764		55.2	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,566百万円 25年3月期 9,648百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	—	—	2 00	—	3 00	5 00
26年3月期	—	—	3 00			
26年3月期(予想)			—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※26年3月期の期末配当予想につきましては、未定でございます。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	20,700	5.9	1,080	11.6	1,330	8.2	1,000	12.9	48	51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	20,703,000	25年3月期	20,703,000
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	88,948	25年3月期	88,741
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	20,614,165	25年3月期2Q	20,614,525

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・平成26年3月期の期末配当予想につきましては、業績の状況を見極め中であり、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月～平成25年9月)においては、国内経済は金融緩和による円高の是正や政府の経済対策等により景気回復の兆しが見られました。一方、海外では米国の景気は堅調でしたが、欧州は依然として低調に推移し、中国やインド等の新興国においては経済成長が鈍化しました。

当社グループの関連する市場におきましては、国内では厳しい状況が続きましたが、政府の投資促進策等によって設備投資の需要が出てきました。また、海外における需要は円安効果と中国を中心とした東アジアでの需要の増加により堅調に推移しました。

このような状況下で、当社製品につきましては、中国や韓国におけるIT機器や電子部品等の需要が前半を中心に大幅に増加しました。また、国内では、自動車関連等での設備投資が回復傾向にあり、需要は増加の兆しが見られました。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、海外においては中国等でのIT機器や電子部品向けの小型機の需要が増加し、自動車関連も堅調な需要がありました。また、国内では景気回復に伴い、自動車関連等での設備投資は増加傾向にありました。

[ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、海外における自動車関連の需要は堅調に推移しました。また、中国や韓国におけるIT機器向けの中小型機の需要が前半で大幅に増加しました。一方、国内市場についても自動車関連の需要が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における受注高は、前年同四半期比32.5%増の128億3千3百万円となりました。また、売上高は、前年同四半期比7.8%増の109億1千9百万円となりました。

従って、当第2四半期連結累計期間における損益につきましては、売上高の増加やコストの低減等に取り組んだ結果、営業利益は7億3千8百万円、経常利益は9億7千4百万円、四半期純利益は7億9千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて17億8千2百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金の増加14億8百万円及び受取手形及び売掛金の増加2億9千5百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2千1百万円増加いたしました。これは、主に投資その他の資産の増加3千2百万円、無形固定資産の増加3千1百万円及び減価償却等による有形固定資産の減少4千2百万円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億9千3百万円減少いたしました。これは、主に短期借入金の減少13億円及び支払手形及び買掛金の増加6億9千5百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12億5千9百万円増加いたしました。これは、主に長期借入金の増加12億円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて9億3千8百万円増加いたしました。これは、主に四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加7億3千3百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、国内では、為替の円高是正と金融・財政施策の効果で、景気は回復基調にあります。他方、海外では、米国の景気は堅調ではありますが、財政や金融緩和縮小等の問題を抱えています。また、欧州は依然として金融不安が残り、新興国経済は減速傾向が続くと予想され、世界経済は不透明感を増しています。当社を取り巻く市場環境は、国内を中心とした設備投資は期待できるものの、中国及び他のアジア地域での需要は減少傾向にあり、また、欧米市場の需要も低調に推移し、全体として厳しい状況が見込まれます。

引き続き、回復する国内需要や海外への生産シフトによる設備投資の取り込み、また、海外パートナーとの連携による新市場の需要開拓等を進め、受注・売上を確保します。さらに、新製品シリーズの早期市場投入や一層のコスト低減等により市場競争力の強化に努めます。

従って、連結会計年度の業績予想につきましては、平成25年10月24日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の通り修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,605,353	5,013,712
受取手形及び売掛金	5,687,441	5,983,165
商品及び製品	2,082,488	2,137,782
仕掛品	1,181,596	1,187,193
原材料及び貯蔵品	405,894	363,886
繰延税金資産	31,630	28,994
その他	201,432	263,830
貸倒引当金	△10,756	△11,037
流動資産合計	13,185,080	14,967,528
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,043,851	2,026,842
機械装置及び運搬具（純額）	784,233	741,644
工具、器具及び備品（純額）	81,114	92,562
土地	814,347	814,347
リース資産（純額）	20,073	16,869
建設仮勘定	10,755	19,652
有形固定資産合計	3,754,376	3,711,918
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	188,842	214,632
繰延税金資産	78,171	82,793
その他	67,790	70,206
貸倒引当金	△32,608	△32,536
投資その他の資産合計	302,196	335,095
固定資産合計	4,300,116	4,321,678
資産合計	17,485,196	19,289,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,054,045	3,749,854
短期借入金	1,300,000	—
1年内返済予定の長期借入金	122,000	300,000
未払費用	517,695	524,249
未払法人税等	227,807	135,562
未払消費税等	11,444	11,700
繰延税金負債	3,283	3,283
製品保証引当金	42,478	69,034
役員賞与引当金	22,300	9,060
その他	467,923	572,353
流動負債合計	5,768,976	5,375,098
固定負債		
長期借入金	—	1,200,000
繰延税金負債	284,706	291,676
退職給付引当金	1,622,549	1,698,727
その他	44,638	21,200
固定負債合計	1,951,894	3,211,603
負債合計	7,720,870	8,586,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506,512	2,506,512
資本剰余金	2,028,834	2,028,834
利益剰余金	5,183,593	5,917,518
自己株式	△48,297	△48,351
株主資本合計	9,670,642	10,404,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,792	49,969
為替換算調整勘定	△54,557	112,278
その他の包括利益累計額合計	△21,764	162,247
少数株主持分	115,448	135,743
純資産合計	9,764,326	10,702,504
負債純資産合計	17,485,196	19,289,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,131,234	10,919,914
売上原価	7,464,611	7,961,920
売上総利益	2,666,622	2,957,993
販売費及び一般管理費	2,056,312	2,219,411
営業利益	610,310	738,581
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,131	3,111
固定資産賃貸料	38,151	37,851
為替差益	—	227,567
その他	12,164	19,463
営業外収益合計	52,446	287,993
営業外費用		
支払利息	12,227	5,808
手形売却損	1,832	1,469
固定資産除却損	11,758	2,453
固定資産賃貸費用	4,161	4,120
為替差損	16,551	—
支払手数料	3,509	34,057
その他	2,603	4,360
営業外費用合計	52,644	52,270
経常利益	610,112	974,305
税金等調整前四半期純利益	610,112	974,305
法人税、住民税及び事業税	169,957	175,788
法人税等調整額	△10,255	△3,627
法人税等合計	159,702	172,161
少数株主損益調整前四半期純利益	450,409	802,143
少数株主利益	9,600	6,376
四半期純利益	440,809	795,767

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	450,409	802,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,253	17,176
為替換算調整勘定	16,736	180,754
その他の包括利益合計	12,482	197,931
四半期包括利益	462,892	1,000,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,138	979,779
少数株主に係る四半期包括利益	10,753	20,295

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。